

こうとう民報

2022年 6月号 No208

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ http://www.koto-minpo.jp/

ロシアはウクライナ侵略やめろ 憲法9条は最大の戦争抑止力



江東市民連合は6月5日午前、亀戸駅北口でアピール行動。横断幕のぼり旗を並べて「ウクライナの子どもの悲しみを想像しよう」「憲法9条は最大の戦争抑止力」などの文章をカラー印刷したチラシ入りのポケットティッシュ240個を配布しながら「憲法改悪を許さない全国署名」を呼びかけました。参加者は同市民連合の世話人、賛同人のほか下町亀戸9条の会、新日本婦人の会から20人。

市民連合共同代表の宇都宮健児氏、世話人の平山誠一氏、東海奈津子氏と新婦人の木村登美江氏がマイクで訴え。

宇都宮氏は、国連憲章を一番守るべき常任理事国である

ロシアがウクライナ侵略をしており、これに便乗した日本国内での、軍拡、敵基地攻撃、核共有、憲法9条改定の動きに警鐘を鳴らし「軍拡は緊張を激化させて戦争の危険が高まるだけ。日本は戦後、憲法9条で専守防衛を貫いてきたからこそ、平和が保たれてきた」ことを強調しました。

さらに「自民党は防衛費を増額しGDP比2%を主張。増額する5兆円で大学授業料や給食費は無料に、年金は年

江東市民連合が亀戸駅頭でアピール行動



5月24日、共産党区議団は山崎区長対して「物価高騰から区民の暮らしと営業を守る緊急要望」を行いました。

物価高騰が区民生活を直撃し、うどん屋さん「コロナでお客さんが減ってさらに原材料費が上がって上限」20〜30円の値上げでは追いつかない」と悲

12万円を上乗せできる」「参院選で憲法改定を主張する議員が3分の2を超えたら憲法改正の発議ができる。改憲を許さない議員を送り出そう」と訴えました。

住民無視の大規模開発の問題点分析

日本共産党江東区議団主催で学習会



日本共産党江東区議団は5月28日、「江東区のまちづくりを考える」学習会を江東区文化センターで開催。今年3月に11年ぶりに改訂された「マスタープラン」の問題点と今後の江東区のまちづくりについて、岩見良太郎氏（埼玉大名名誉教授。都市工学）が講演。マスタープランは「民

の高騰分を区が負担するとともに、学校給食費の無償化を検討すること。

18歳までの子どもの医療費助成を速やかに実施。ま

物価高騰から

区民の暮らしと営業を守る施策の拡充を！

共産党区議団が緊急申し入れ

ため、9項目の緊急対策の実施を要望しました。

学校や保育園の給食食材

た、所得制限や一部負担金の導入は行わないこと。

中小業者の店舗等への家賃助成や、駐車場代など固

江東区労連第32回定期大会開催 地域を変え、職場を守る

江東区労連は5月29日、コロナ禍を配慮して代議員数を減らし定期大会を東京土建江東支部会館で開催しました。

活動報告では「憲法9条を守れ」のたたかいと共に、コロナを口実に非正規労働者の雇止めや正規社員も

含む賃下げ、パワハラなどの相談を受け、雇用保険の運用改善などの成果が報告されました。

区内の共同を広げ、江東区で働き生活する仲間との要求実現のために全力を挙げることを確認しました。

間主導・大規模開発一辺倒の傾向が強まっていると分析し、問題となる3点を指摘。

「最重要課題が浸水対応型まちづくりのはずだが、これを最後にして、重点戦略の最初に大規模開発につながる課題として『地下鉄8号線延伸』を持ってきている」。

「その一方で、前のプランでは163頁あった『住宅マスタープラン』を廃止して『都市計画マスタープラン』(住宅部分は13頁のみ)に吸収してしまった。住宅を無視して都市づくりを考えることはできない。驚くべきことだし、住宅政策の弱体化につながる」

「身近な生活圏から出発する『エリアまちづくり』の視点が軽視されている」など、重要な指摘がありました。

「『マスタープラン』は3年間かけて進めてきたが、区民の意見を反映したのものになっていない。実行段階で区民の意見を十分に反映させていきたい」と強調しました。

潮騒

6日に梅雨入り。梅雨寒で雪が降ったところでは、農作物や家屋などに被害をおよぼしました▼ロシアのウクライナ侵略は100日を超えて、7日の日米首脳会談ではNATO並みにGDP2%の日本の軍事費増を約束し、早速、5年間の達成が閣議決定されました▼一方、経済財政政策では、アベノミクスの異次元の金融緩和に固執し、マイナス金利で国債ブームや円安・株高をすすめます。岸田首相の「新しい資本主義」の正体は、国民の金融資産を投資させ「国民総株主」による軍需産業の国産化であることが明らかになりました▼ウクライナでの戦争は、世界にエネルギーや食料などの不足をもたらし、インフレで暮らしを脅かしています。特に、輸入に依存してきた日本では、経済低迷で円安となり、1ドル135円台を記録。輸出大企業は大儲けでしょうが、軒並み物価高騰が暮らしに襲いかかってきました。世界では87か国・地域が消費税(付加価値税)を減税しているのに、日本では、年金は減り賃金は上がらず、高齢者の窓口負担倍化：誰もが怒り心頭の悪政です▼自民党の安倍元首相や高市政調会長は、こんな時に軍事費10兆円の財源を国債でとや言いました。GDPの2.5倍の財政赤字(国民1人当たり1千万円)なのに「後は野となれ」です。9条改憲で「戦争する国」づくりの自公維による野望を許すのか、平和と暮らしを守る政治に転換するのか、参院選がもう始まっています。

都立高校入試への『英語スピーキングテスト』

中止を求めて緊急学習会開催

東京都教育委員会（都教委）は、英語スピーキングテスト（EST-J）の11月実施に向け準備を進めています。都立高校入試に導入されるにもかかわらず、受験生当事者や保護者にほとんど周知されず、教育現場では不安が広がっています。

緊急学習会が6月9日、「江東の教育を考える会」主催で開かれました。初めに吉岡潤子さん（元公立中学校英語教員）から概要と問題点が説明されました。

都教委は、東京都中学校英語スピーキングテスト（学習達成度学力テスト）の結果を都立高入試調査書に活用させる計画を進めており、テストは11月27日です。受験生を会場に集め、タブレット端末より問題を提示、音声で回答し録音、これをフィリピンにあるベネッセグループ（学力評価研究機構）の組織が採点します。その得点を調査書に換算します。事業主体は

都教委ですが、運営主体がベネッセと、民間に丸投げの形態です。問題点の第一は、評価方法が不明瞭、ハンディキャップある生徒への対応の不備、受験者の扱い、機器のトラブル発生など評価の公平性、公正性への疑問。第二に、家庭の経済格差が学力格差につながるのではないかという疑問。第三に、一私企業へ個人情報提供されることへの心配などがあるという指摘がありました。

すでに5月9日には、元文部事務次官前川喜平氏や宇都宮健児氏、英文学者らが実施中止を求める緊急アピールを発表しています。



江東区では、「区政を考える会」から実施中止を求める陳情が区議会に提出されて

年金者組合江東支部 第27回総会

年金削減、物価上昇に憤り

年金者組合江東支部（岡田勲支部長）は新型コロナウイルスの関係で開けなかった第27回総会を3年ぶりの6月18日に総合市民センターで開催し、経過報告と活動方針、役員体制などの議案と総会アピールを採択しました。出席者は各団体からの来賓を含めて約30人。年金が6月15日支給から0.4%削減された憤りが、議案報告や来賓挨拶で続きました。

来賓の年金者組合東京都本部の小澤満吉委員長は「物価が既に4〜5%上がり、

消費税はそのまま低額年金者も高額年金者も一括して下げるとはひどい仕打ち。欧米や韓国では賃上げが進んでいるが日本だけ上がっていない。都本部へも怒りの電話がかかってきています。今こそ若い年代の会員も増やし、世代交代を進め、年金問題に込められる組織にしていこう」と強調しました。

消費税はそのまま低額年金者も高額年金者も一括して下げるとはひどい仕打ち。欧米や韓国では賃上げが進んでいるが日本だけ上がっていない。都本部へも怒りの電話がかかってきています。今こそ若い年代の会員も増やし、世代交代を進め、年金問題に込められる組織にしていこう」と強調しました。

今後の「支部の活動と要求」では、コロナ禍で自粛していた多彩なサークル活動の再開をはじめ「楽しく元気の出る支部活動」を確認し、新会員を10人増やすことも申し合わせました。

この映画は、コロナに追われる中野保健所密着。新型コロナウイルス感染症が広がりはじめた2020年初夏から21年3月までの10か月間、宮崎監督らが保健師の皆さんと一緒に過ごし、公衆衛生の最前線で必死に闘い続けてきた保健所職員たちの過酷な現場の葛藤と苦悩、奮闘をリアルに描いた作品です。

あげ上都議は「80代の人から仕事を紹介して欲しい」と相談がある。生活が苦しい

い人が多く、年金者組合が要求する『最低保障年金』をつくらなければと実感しています」と挨拶。

議案などを報告・提案した松淵秀美事務局長は、江東区の高齢者の実態に触れる中で、2022年5月1日の住民基本台帳では65歳以上は11万2千人余で21.34%。また、65歳以上の1人世帯の割合は2019年12月調査で24.3%、夫婦2人暮らしは39.5%と増加しており、孤独死も東京23区で2019年1年間だけで4万2383人と2002年の3.1倍に増加と紹介し、「高齢者が暮らしやすい環境整備と独居老人対策は急を要します」と力を込めました。

この映画は、コロナに追われる中野保健所密着。新型コロナウイルス感染症が広がりはじめた2020年初夏から21年3月までの10か月間、宮崎監督らが保健師の皆さんと一緒に過ごし、公衆衛生の最前線で必死に闘い続けてきた保健所職員たちの過酷な現場の葛藤と苦悩、奮闘をリアルに描いた作品です。

改訂 江東風土記抄 (43)

第4部 亀戸・大島

歌川国貞

(1786 ~ 1864)



歌川国貞・今風化粧鏡

歌川国貞、本名角田庄蔵は、1786(天明6)年に生まれ、本所五ツ目(五の橋)の渡し場付近に住んで五渡亭と号しました。それは堅川の渡船の株をもっていたからとも、友人の大田南畝が選んだともいいます。のちに国貞は亀戸天神の門前に移り、さらに柳島に転居しました。

国貞は若くして初代歌川豊国の弟子となつて、その天分を認められました。役者の似顔絵は師にまさり、美人画で独自の境地をひらきました。そして、生涯に多くの作品を描き、商品にすることに成功したようです。

彼の「役者見立、東海道五十三駅」は、版元の店先に高張提灯を立てて売り出され、流行唄にうたわれ、「浮世絵と言へば国貞に限れり」と書かれたほどです。

1844(弘化元)年、師の名を継いで「二世豊国」と称しますが、他に二世豊国がいたので実際は三世でした。翌年には、髪を剃って肖造と称して歌川派の中心になって活躍。読本などの挿絵や版画の仕事は、版元とくんで多くの門人に職を与え、歌川派は浮世絵界に君臨しました。

しかし、国貞に対する評価は分かれます。「・・・彼の猫背の末期美人画を見ていると、封建的圧迫の下に委縮して健全な発達をとげることができず、いじけ、ゆがんだ江戸町人文化の本質がうかがわれる感じがする」(高橋誠一郎)に対して、「体制的な史観から見れば、俗悪とも混乱とも見える末期の社会こそ、まさしく、大衆文化の興隆期であり、そこに、階級の交代と新しい性格の文化の出現を見出す・・・国貞の濫作は、よくも悪しくも、時代の象徴である」(瀬本慎一)

国貞は「江戸名所百人美女」や「江戸自慢」で両国の夕涼、洲崎二十六夜、五百羅漢施餓鬼など、江東に取材した作品を描き、1864(元治元)年12月15日、79歳で世を去り、亀戸3丁目の光明寺に葬られました。

参院選挙

- ◇期日前投票
6月23日 本々7月9日 土
- ◇参院選投票日
7月10日 日
- ◇投票方法
- ①選挙区 候補者名
- ②比例代表 候補者名 政党名

- ★行事日程★
- 7月19日(火) 19時、
◆要求実現江東大運動代表者会議
(江東区文化センター)
- 7月22日(金) 19時、
◆公共一般江東支部
非正規労働者集会
(江東区文化センター)



監督 宮崎信恵 先ずだる 上影映 舞台舞 宮崎信恵

6月6日、江東区文化センターで「終わりの見えない闘い」江東上映実行委員会主催で、3回にわたり上映され、約400人が参加しました。

「終わりの見えない闘い」

新型コロナウイルス感染症と保健所へ上映会

ら医療崩壊、病床逼迫の中で受け入れてくれる病院を必死に探す保健師たち。いつ収束するのか見通しもつかない中で「救える命は一人も見逃さない」と、今も保健師さんたちの奮闘は続いています。